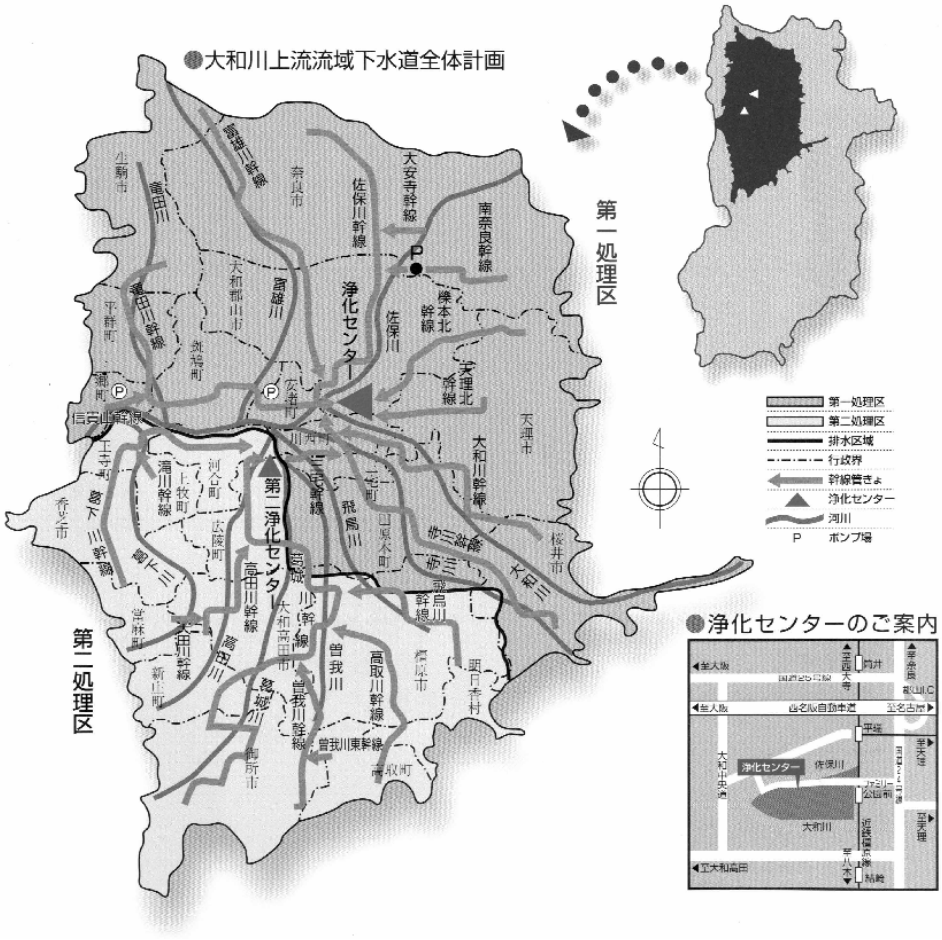
◆ 奈良県流域下水道計画の経緯(斑鳩町関連)

昭和45年	大和平野を第1処理区・第2処理区・第3処理区に分割し、3箇所の処理場を建設する計画で奈良県流域下水道事業に着手。 斑鳩町・平群町・三郷町・生駒市の一部は第3処理区として計画。
昭和47年	地理的な条件と地域住民の反対などの理由から、第3処理区処理場建設計画を断念。
昭和49年 6 月	第1処理区の利用が開始される。
昭和59年 4 月	第2処理区の利用が開始される。
平成 2 年	第 3 処理区を第1処理区に編入する計画策定。 その後、第1浄化センター周辺より編入について反 対されるが、第 3 処理区域促進協議会を結成し、編入について活動を開始。
平成7年6月	第1処理区への編入合意 安堵町にポンプ場建設計画の地元交渉を開始
平成 12 年 12 月	ポンプ場建設合意
平成16年度	ポンプ場完成
平成16年度末	奈良県流域下水道竜田川幹線供用開始
平成17年度	斑鳩町内の奈良県流域下水道施設が完成
平成19年度	奈良県流域下水道施設　全て完成